

平成27・28年度調査対象業務区分表（3/3）

| 業種区分     | 業務区分           | 業務内容                                                                                                 | 参考<br>平成26年度<br>発注実績 | 機構の定める要件                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |                |                                                                                                      |                      | 地理的条件                                       | 技術的適性                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 建築<br>監理 | 建築工事監理         | 共同住宅（施設との複合建物を含む）又は小規模施設の新築工事に係る工事監理<br>※共同住宅とは（階数20階未満かつ高さ60m以下の建物に限る）<br>※小規模施設とは（延床面積7,000㎡未満に限る） | 2件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 一級建築士の有資格者を2名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去15年（平成12年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績〔共同住宅（RC造又はSRC造、地上6階以上）に限る〕が2件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>(補足事項（入札時の参加要件）)<br>・一級建築士取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。                                                               |
|          | 保全建築工事監理（一般）   | 外壁修繕工事、その他これに類する居住中の共同住宅（RC又はSRC造）における修繕工事の工事監理                                                      | 8件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 一級建築士の有資格者を2名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>(補足事項（入札時の参加要件）)<br>・一級建築士取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。                                                                                          |
|          | 保全建築工事監理（住棟改修） | 既存共同住宅に係る耐震改修工事（スリット設置など簡易なものを除く）、エレベーター設置工事、増築工事、その他の住棟改修工事に係る工事監理                                  | 0件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 一級建築士の有資格者を2名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>(補足事項（入札時の参加要件）)<br>・一級建築士取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。                                                                                          |
|          | 保全電気設備工事監理     | 居住中の共同住宅（付帯施設及び屋外工作物を含む）における電気設備改修工事に係る工事監理                                                          | 4件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 設備設計一級建築士、電気主任技術者、電気工事施工管理技士、建築設備士、技術士（電気電子部門）のいずれかの有資格者を1名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年度以内（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>(補足事項)<br>・「建築設備士」、「設備設計一級建築士、技術士の資格取得後3年以上継続している者」、又は、「電気主任技術者資格取得後3年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を3年以上継続している者」を管理技術者として配置できること。 |
|          | 保全機械設備工事監理     | 居住中の共同住宅（付帯施設及び屋外工作物を含む）における機械設備改修工事に係る工事監理                                                          | 2件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 設備設計一級建築士、管工事施工管理技士、建築設備士、技術士（機械部門又は衛生工学部門）のいずれかの有資格者を1名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年度以内（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>(補足事項)<br>・「建築設備士」、又は、「設備設計一級建築士、技術士、1級管工事施工管理技士の資格取得後2年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を2年以上継続している者」を管理技術者として配置できること。                  |

平成27・28年度調査対象業務区分表（3/3）

| 業種区分     | 業務区分     | 業務内容                                                  | 参考<br>平成26年度<br>発注実績 | 機構の定める要件                                    |                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|----------|-------------------------------------------------------|----------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |          |                                                       |                      | 地理的条件                                       | 技術的適性                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 土木<br>監理 | 土木工事監理   | 共同住宅等に係る土木施設（道路、駐車場、下水道、擁壁、雑工作物等）や建物等解体を複合的に行う土木工事の監理 | 1件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 1級土木施工管理技士又は技術士（建設部門）のいずれかの有資格者を1名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去15年（平成12年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>（補足事項（入札時の参加要件））<br>・1級土木施工管理技士又は技術士の取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。 |
|          | 保全土木工事監理 | 居住中の共同住宅に係る屋外付帯施設の修繕・改修土木工事の監理                        | 6件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 1級土木施工管理技士又は技術士（建設部門）のいずれかの有資格者を1名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>（補足事項（入札時の参加要件））<br>・1級土木施工管理技士又は技術士の取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。 |
|          | 保全造園工事監理 | 居住中の共同住宅に係る屋外付帯施設の修繕・改修造園工事の監理                        | 0件                   | 本店又は最寄りの支店・営業所が愛知県、岐阜県、三重県のいずれかに所在する者であること。 | 1. 1級造園施工管理技士又は技術士（建設部門）のいずれかの有資格者を1名以上有する者であること。<br>2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の元請としての実績が1件以上あること。<br>3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。<br>（補足事項（入札時の参加要件））<br>・1級造園施工管理技士又は技術士の取得後5年以上の実務経験を有し、業務の統括管理を5年以上継続している者を管理技術者として配置できること。 |

※1 共同住宅とは、RC造又はSRC造の共同住宅をいう。

※2 工事を受注した業者と資本若しくは人事面で関係がある者（※3）は業務を受注することができない。

※3 資本若しくは人事面で関係がある者とは、次の①又は②に該当するものをいう。

① 当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者

② 建設業者の代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

※4 機構支援業務（工事監督業務（総主任））受注者は当該地区における工事監督業務を行う者と工事監理者は異なる担当技術者とする。

※5 個別選定方式による競争入札を除く。